



【日本気象協会からのお知らせ】

2023年8月31日
一般財団法人 日本気象協会

日本気象協会「2023年 第4回台湾気象産業フォーラム」を 台湾交通部中央気象局らと共催

～気象データ活用の最新事例を紹介し 台湾における気象の産業利用加速を支援～

一般財団法人 日本気象協会(本社:東京都豊島区、理事長:渡邊 一洋、以下「日本気象協会」)は、台湾交通部中央気象局(Central Weather Bureau、以下「CWB」)主催、財団法人中華経済研究院(Chung-Hua Institution for Economic Research、以下「CIER」)との共催で、「第4回台湾気象産業フォーラム(以下「本フォーラム」)」を2023年8月23日(水)[現地時間]に台北市内で開催しました。

気候変動への対策や気象データの産業での利活用を議論する本フォーラムは2020年に初開催され、今年で4回目の開催となります。日本気象協会は本フォーラムに共催機関として初参画し、物流・エネルギー・健康の3つのテーマについて国内外の事例を紹介する講演を行いました。

- ・ 気候変動対策と防災:強靱な新社会の構築
日本気象協会 社会・防災事業部 営業課 佐藤 淑子
- ・ 気候変動対策とテクノロジー:スマートテクノロジーを加速し、グリーンビジネスチャンスを創出する
日本気象協会 環境・エネルギー事業部 エネルギー事業課 田中 智章
- ・ 気候変動対策と健康:健康を守るための重要な課題と機会
日本気象協会 メディア・コンシューマ事業部 営業統括課 手塚 由紀子



本フォーラムの様子

世界的な気候変動の影響やDX化の流れを受け、台湾でも企業の気候変動対策の促進や気象データを利用したDXでビジネスを加速する取り組みが進んでいます。日本気象協会は本フォーラムへの共催を通じて、これまでに手掛けてきたさまざまな気象データ活用ビジネスの事例が、台湾における気候変動対策への取り組みや気象サービス市場の発展に貢献することを目指します。

<シンポジウムの概要>

- 名称 :第4回台湾気象産業フォーラム
- 開催日:2023年8月23日(水)9:30~15:45[現地時間]
- 開催地:台湾交通部中央気象局 B2 国際会議(台北市中正区公園路 64号)
- 主催機関:台湾交通部中央気象局(Central Weather Bureau:CWB)
- 執行機関:社団法人台湾気象サービス連盟(Taiwan Climate Services Partnership:TCSP)



- 共催機関:財団法人中華經濟研究院 (Chung-Hua Institution for Economic Research:CIER)
一般財団法人日本気象協会 (Japan Weather Association:JWA)
- 開催内容 :<https://tcsp.tw/tw/forum/1>

以上